
第2回三朝町議会定例会会議録（第6日）

平成30年3月12日（月曜日）

議事日程

平成30年3月12日 午前10時開議

（質 疑）

- 日程第1 議案第2号 平成30年度三朝町一般会計予算
- 日程第2 議案第3号 平成30年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算
- 日程第3 議案第4号 平成30年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算
- 日程第4 議案第5号 平成30年度三朝町介護保険事業特別会計予算
- 日程第5 議案第6号 平成30年度三朝町簡易水道事業特別会計予算
- 日程第6 議案第7号 平成30年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算
- 日程第7 議案第8号 平成30年度三朝町下水道事業特別会計予算
- 日程第8 議案第9号 平成30年度三朝町集落排水処理事業特別会計予算
- 日程第9 議案第10号 平成30年度三朝町財産区特別会計予算
- 日程第10 議案第11号 平成30年度三朝町水道事業会計予算
- 日程第11 議案第12号 平成30年度三朝町国民宿舎事業会計予算
- 日程第12 議案第13号 三朝町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める
条例の設定について
- 日程第13 議案第14号 三朝町介護保険条例の一部改正について
- 日程第14 議案第15号 三朝町国民健康保険税条例の一部改正について
- 日程第15 議案第16号 三朝町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
- 日程第16 議案第17号 三朝町廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部改正について
- 日程第17 議案第18号 三朝町被災者住宅再建支援条例の一部改正について
- 日程第18 議案第19号 三朝町特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第19 議案第20号 鳥取県行政不服審査会共同設置規約の変更に関する協議について
- 日程第20 議案第21号 三朝町立福祉センターの指定管理者の指定について
- 日程第21 議案第22号 三朝町多目的展示施設の指定管理者の指定について
- 日程第22 議案第23号 三朝町過疎地域自立促進計画の一部変更について

- 日程第23 議案第24号 平成29年度三朝町一般会計補正予算（第6号）
- 日程第24 議案第25号 平成29年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第25 議案第26号 平成29年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第26 議案第27号 平成29年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第27 議案第28号 平成29年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第28 議案第29号 平成29年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第29 議案第30号 平成29年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第30 議案第31号 平成29年度三朝町水道事業会計補正予算（第4号）

本日の会議に付した事件

（質 疑）

- 日程第1 議案第2号 平成30年度三朝町一般会計予算
- 日程第2 議案第3号 平成30年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算
- 日程第3 議案第4号 平成30年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算
- 日程第4 議案第5号 平成30年度三朝町介護保険事業特別会計予算
- 日程第5 議案第6号 平成30年度三朝町簡易水道事業特別会計予算
- 日程第6 議案第7号 平成30年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算
- 日程第7 議案第8号 平成30年度三朝町下水道事業特別会計予算
- 日程第8 議案第9号 平成30年度三朝町集落排水処理事業特別会計予算
- 日程第9 議案第10号 平成30年度三朝町財産区特別会計予算
- 日程第10 議案第11号 平成30年度三朝町水道事業会計予算
- 日程第11 議案第12号 平成30年度三朝町国民宿舎事業会計予算
- 日程第12 議案第13号 三朝町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める
条例の設定について
- 日程第13 議案第14号 三朝町介護保険条例の一部改正について
- 日程第14 議案第15号 三朝町国民健康保険税条例の一部改正について
- 日程第15 議案第16号 三朝町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
- 日程第16 議案第17号 三朝町廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部改正について
- 日程第17 議案第18号 三朝町被災者住宅再建支援条例の一部改正について
- 日程第18 議案第19号 三朝町特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

- 日程第19 議案第20号 鳥取県行政不服審査会共同設置規約の変更に関する協議について
日程第20 議案第21号 三朝町立福祉センターの指定管理者の指定について
日程第21 議案第22号 三朝町多目的展示施設の指定管理者の指定について
日程第22 議案第23号 三朝町過疎地域自立促進計画の一部変更について
日程第23 議案第24号 平成29年度三朝町一般会計補正予算（第6号）
日程第24 議案第25号 平成29年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
日程第25 議案第26号 平成29年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
日程第26 議案第27号 平成29年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
日程第27 議案第28号 平成29年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）
日程第28 議案第29号 平成29年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第2号）
日程第29 議案第30号 平成29年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）
日程第30 議案第31号 平成29年度三朝町水道事業会計補正予算（第4号）

出席議員（12名）

1番 松原成利	2番 松原茂隆
3番 石田恭二	4番 吉田道明
5番 山口博	6番 清水成真
7番 藤井克孝	8番 遠藤勝太郎
9番 平井満博	10番 山田道治
11番 牧田武文	12番 福田茂樹

欠席議員（なし）

欠員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 山根猛昭 副主幹 小椋智子

説明のため出席した者の職氏名

町長 松浦弘幸 教育長 西田寛司

総務課長	青木大雄	会計管理者	片岡里美
危機管理課長	佐々木敦宏	財務課長	赤坂英樹
町民税務課長	山中恵子	子育て健康課長	新寛
福祉課長	大村真優美	農林課長	小椋泰志
企画観光課長	椎名克秀	建設水道課長	早苗睦巳
建設水道課参事	河村明浩	教育総務課長	藤井和正
社会教育課長	松原照宗	文化ホール館長	吉田弘幸
社会教育課参事	馬野真由美	農業委員会事務局長	大村哲也

午前9時59分開議

○議長（福田 茂樹君） おはようございます。

ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日届け出のあった欠席者は、議員、当局ともございません。以上、報告します。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

日程第1 議案第2号 から 日程第30 議案第31号

○議長（福田 茂樹君） お諮りいたします。議事の進行上、この際、日程を変更して、日程第1から日程第30までの30件の議案を一括議題といたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 御異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して、日程第1から日程第30まで、すなわち議案第2号から議案第31号までの30件の議案を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。

質疑は、議事の進行上1件ごとに議案の順を追ってすることといたします。

議案第2号、平成30年度三朝町一般会計予算について。

本案に対する質疑は、ページの順を追って行います。

まず、第2表、債務負担行為、第3表、地方債、6ページ、7ページについて質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、歳入についての質疑を行います。

事項別明細書の歳入の町税から手数料の農林水産業費手数料について、10ページから15ページまで質疑ありませんか。

6番。

○議員（6番 清水 成真君） 11ページ、一番上の入湯税であります。議案説明資料の19ページであります。入湯税の充当計画表というのがついておりますが、事業費として2億2,800万要るんだと。一般財源等々を含めても入湯税の充当額として7,419万2,000円になると、入湯税のルールとしてですね。そのルールが、充当予定額が7,419万2,000円、一番最後、下に書いてあるんですが、予定額が4,787万1,000円ということで、明らかに過不足として2,600万あるんだということになっております。これはどういうことで、もう最初から入湯税が入らないという計画というのはどうなのかなというふうな思いと、それと、もしこういうふうな形で計画を立てるのであれば、ルールを変える必要もあるのではないかとということをお聞きしたいと思います。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） ただいまの入湯税についてでございます。

おっしゃるとおり、入湯税の充当計画で見ますと、従来決めております入湯税の充当予定については2,600万ほどの不足になっておるということでございまして、予算上でこういった割合で充当する予定ですということございまして、決算時にはそれぞれの決算額で案分をした上で入湯税を使ったということで、あらかじめ入湯税があるからこういった事業をとということではなくて、入湯税が充当できる事業について、こういったルールで充当していきましょうというふうに定めたものでございます。近年、入湯税、かなり下がっておりますので、おっしゃるようにルールの見直しというのは検討はしていかないといけないと思っておりますので、今後検討していきたいと思っております。以上です。

○議長（福田 茂樹君） 6番。

○議員（6番 清水 成真君） 言われることはよくわかるのでありますけれども、最初からの計画として、やはりマイナスの計画というのはいかがなものかというふうに思っております。このルールでありますけれども、一体どこで誰が作成されたルールなのか、お聞かせいただければと思います。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） このルールでございますが、誰がということでございますが、予算を編成する作業の中で内部的に充当できる事業について検討した上で決定をしたものだということでございます。

○議長（福田 茂樹君） 6番。

○議員（6番 清水 成眞君） ちょっとよくわからなかったんですが、検討した結果このようなルールだということでもありますけども、充当割合として2分の1、1.0%等々で書いてあります。これについて、最初から過不足が出るようなものっていうのはやはりちょっとおかしいと感じます。このルールを変えていただくか、それか入湯税を今後上げていただく努力といいますか、というような形で、やはりこの計画書自体があやふやな計画書になっておるような気がしますし、過不足で出た2,632万1,000円、もう既に2,600万程度が不足してるんだよというようなことで、これについては財政調整基金からか何かで最終的にはされるのか、一般財源からされるのか、ちょっとお聞きしたいと思います。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） 過不足につきましては、一般財源でということでございます。先ほども申しましたが、入湯税があるからこういった事業をとということではないということでございます。あくまでもこの事業をすることによる一般財源部分に入湯税を充当していこうという、そういうものでございます。充当の割合の計画については、今後検討してまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

9番。

○議員（9番 平井 満博君） 12ページ、自動車取得税交付金……。

○議長（福田 茂樹君） 平井議員、マイクから遠ざかっていきよなる、反対側に。

○議員（9番 平井 満博君） 前年度よりも400万近くふえてるということは、仕組み、制度が変わったということでしょうか。どういうことの中でこれだけの金額がふえてきたのか、お尋ねします。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） 自動車取得税交付金でございますが、これは国が地方財政計画を定めるときに推計したものについて、それに基づいて本町においても計上しております。昨年度から金額が伸びておりますが、特に制度改革によるものでなく単純な推計の伸びでございます、

当初予算比較では伸びておりますが、ことしの決算見込みが1,180万ほどになりそうですので、決算見込みベースでいうと、ほぼ同額だというふうに御理解いただけたらと思います。以上でございます。

○議員（9番 平井 満博君） いいです。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、国庫支出金及び県支出金について、15ページから22ページ、民生費委託金まで質疑ありませんか。

7番。

○議員（7番 藤井 克孝君） 予算資料の17ページの農林水産費国庫補助金の部分ですけど、昨年は441万5,000円の予算に対して今年度は約半分の250万4,000円と。これはどのようなわけでこの約半額のような金額になつとるのか、お伺いします。

○議長（福田 茂樹君） 予算書で聞くのか、予算説明資料で聞くのか、最初にはっきり言ってください、今のは聞こえなかったものですから。

○議員（7番 藤井 克孝君） 済みません、予算書って言ったな。

○議長（福田 茂樹君） 聞こえなかったものですから、今。しばらくお待ちを。

小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） これは支出に関連してくるわけでございますけれども、今回の30年度の部分について減額の大きな要因としては、イノシシ、鹿等の鳥獣捕獲奨励金、この部分が29年におきまして前年度より相当数減ってきております。この部分の減額というのが一番大きな要因でございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、財産収入から町債について、22ページから29ページまで質疑ありませんか。

8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） 所管かもしれませんが、聞き忘れしたので、質問させていただきます。

23ページの財産売り払い収入、三朝町基本財産林売り払い収入というのが上がっております

が、木材の低下ということで伐期延長されておったという認識をしとったわけですが、伐期延長は解除で売り払うちゅう格好になったんでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） ここで上げております立木の売り払い収入、町行造林としております。これにつきましては、30年度2カ所の町行造林地の間伐を予定しております。その分におきましての収入金額を上げておりますということで、29年度にここは……（発言する者あり）

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） 基本的には伐期延長を見込んでおりますけれども、収入にできる部分についてはその間での事業を行っていききたいというぐあい考えておりますので、この2カ所の部分の事業を行いたいというものでございます。

○議長（福田 茂樹君） 8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） もう一遍お願いします。何か意味がようわからなかった。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） 基本的には伐期延長という方針でございますけれども、伐期延長でありましても、その間において収入が見込めるものについては事業を行っていききたいということで計上しているものでございます。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） わかりました。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

9番。

○議員（9番 平井 満博君） 同じ不動産売却収益の中の今の町行造林の伐採の分についてですけども、基本的には、775万円という数字が載っとるですけども、これは誰が見積もり評価されたのかということをお尋ねします。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） この2カ所の場所につきましては、中部森林組合で事業予定をしております。ここの部分からの見積もりでございます。

○議長（福田 茂樹君） 9番。

○議員（9番 平井 満博君） 中部森林組合が予算評価したということですけども、これは入札行為という部分には当たらないのか、今度、なら森林組合が事業するのか、見積もりしたところが事業をとるということに対しては、1つの業者がするということになるというふう感じるけども、その入札はするのかということをお尋ねします。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） 基本的には入札を行いたいと思っております。

○議員（9番 平井 満博君） いいです。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

続いて、歳出の議会費、30ページから40ページ、総務費、監査委員費まで質疑ありませんか。

5番。

○議員（5番 山口 博君） 37ページの移住定住促進事業でございますけども、これが340万円計上されとりますけども、昨年が440万円、100万円減額、実績はどのようであったのか。それから今回、特に子育て世代ということにこれから特化していくのか、その辺の考え方を。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 移住定住促進事業でございますが、昨年の実績は、住宅支援制度に8件ございました。事前に相談を受けたりする中で、30年度の見込みといたしましては6件分を見込んでおりまして、昨年より2件少ない予算で計上させていただいております。

○議長（福田 茂樹君） もう一つ。

椎名課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 済みません、子育てに特化をするのかという部分でございます。住宅の資金の融資を受けられる際に、若い子育て世代という部分の政策をしている町につきましては融資割合が低くなるという制度がございますので、これまでは年齢制限は設けておりませんでした。30年度につきましては、子育て世代に特化した形での事業転換を図ってまいりたいと考えておるところです。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

6番。

○議員（6番 清水 成真君） 予算書の35ページ、予算説明資料は44ページになりますが、11月1日に町制65周年をやるということでもあります。町制記念事業であります。379万2,000円予算を立てておられるわけでもあります。これ事業の概要を見ますと、授与式と功労表彰、顕彰等々であります。379万っていうのはどのようなことでこれだけの金額が必要なの

か、ちょっとお聞かせいただければと思います。

○議長（福田 茂樹君） 青木総務課長。

○総務課長（青木 大雄君） 町制65周年記念式典の関係でございますけれども、予算の内容といたしましては、表彰と記念行事を中心に組み立ててまいります。被表彰者につきまして現在60名程度ということで想定をしておりますし、出席者につきましては、来賓、小・中学生等を見込んでおりながら、表彰に関する経費並びに印刷製本、案内状、表彰状等を見込んでおるところでございます。それから記念行事といたしまして、予算説明資料のほうに書いておりますけれども、本町の姉妹都市であります京都府城陽市並びに滋賀県多賀町の町民の方によります郷土芸能の競演ということで、本町を含めまして3つの郷土芸能で構成してまいる計画にしておるところであります。町民レベルの交流を一層深める機会ということで、昨年からの流れを今回に生かしていきたいというふうに考えておるところでございます。

経費の内訳でございますけれども、式典の部分が、先ほど申しました経費を積算しまして29万4千200円、記念行事の部分が、来ていただいてということで、その部分の経費が85万円ということでございます。以上でございます。

○議長（福田 茂樹君） 6番。

○議員（6番 清水 成真君） 式典等々の印刷製本代、それから表彰等々のものということで300万程度ということであります。それとあと、城陽市と多賀町との芸能の方をお呼びするための費用が85万円程度ということですが、この85万円というのは、旅費、宿泊費、全てこちらのほうで負担して来ていただくということによろしいですか。

○議長（福田 茂樹君） 青木総務課長。

○総務課長（青木 大雄君） こちらからの招待ということになりますので、旅費、それから交通費をこちらで見る予定で今計上しております。

○議長（福田 茂樹君） 6番。

○議員（6番 清水 成真君） 65周年ということで、60周年も5年前にやったわけですが、そのときには、何となくこのような形だったかなというふうな思いがしとりますけれども、郷土芸能等々あったのかなという気がしておりますが、今回このような形で郷土芸能の競演というのは何か初めてのような気がしますが、その点についてお聞かせください。

○議長（福田 茂樹君） 青木総務課長。

○総務課長（青木 大雄君） 記憶をしておる限りで、郷土芸能は初めてではないかなと、こういう形は初めてではないかなと思っております。一つの65周年というきっかけを生かしながら、

そういう意味で双方の交流に結びつけばということで計画したものでございます。よろしく願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

10番。

○議員（10番 山田 道治君） 34ページのバス対策協議会の関係費なんですけど、かつてはバス利用対策の「利用」が入ってたような気がしますけど、私の勘違いでしょうか。それとも、これ落ちた理由は何か意味があるのか、お聞きしたいです。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 設置要綱を設けておりまして、大変申しわけございません、予算書のほうではバス対策協議会関係費と書いてございますが、その協議会の名称といたしまして三朝町路線バス利用協議会が正式な名称でございますので、予算書の説明欄の部分で路線バス利用協議会のほうに訂正をさせていただきたいと思っております。設置の目的といたしましては、町内におきます路線バスの……（発言する者あり）以上でございます。（「この文言を訂正するのかわるか」と呼ぶ者あり）

○議長（福田 茂樹君） しばらく休憩します。

午前10時22分休憩

午前10時22分再開

○議長（福田 茂樹君） 再開いたします。

椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 失礼いたしました。先ほど訂正をということで申し上げましたが、説明のし直しをさせていただきます。

予算の項目といたしましては、バス対策協議会関係費という項目の中で、会議といたしましては路線バス利用協議会の名称でございます。

○議長（福田 茂樹君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） じゃあ、この文言が怪しいっちゃんことですか。この34ページに書いてある文言は修正したほうがいいですか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 路線バス利用協議会を開催する事業の項目といたしまして、バス対策協議会関係費という事業名であるというふうに御理解をいただければと思います。

○議員（10番 山田 道治君） いいです。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 同じページの諸費、需用費のバス運行対策費補助金4,151万4,000円とありますが、こちらのほうは、説明資料でいきますと127ページ、18路線となっておりますが、一括しての補助金なのか、それとも路線ごとなのか、お聞きします。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） この18系統と表示してございますのは、バス路線の分けといたしまして、補助金の観点の中で国の補助金、県の補助金、町単独の運行補助金という形がございます。4,151万4,000円につきましては、町内、往復回数で数えますと、各谷ごとの合計をいたしますと42往復している形がございます。4,151万4,000円につきましては、町内全路線を運行するための補助金というふうに御理解をいただきたいと思っております。以上です。

○議長（福田 茂樹君） 1番。

○議員（1番 松原 成利君） もう一回、伺います。これはまとめてということでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） まとめてというふうに御理解をお願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

4番。

○議員（4番 吉田 道明君） 同じことだけど、しつこいようなけど、4,151万4,000円ので、何回も何回も説明聞いとるですけど、大体三朝町の実質の支出は600万そこそこのことは聞いとるんですけど、国、県の支出金が553万3,000円だけど、これは地方交付税の中に含まれてきとるという意味の実質負担が600万程度ですよっっちゃうことで理解していいですか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 特別地方交付税で町の負担額分の措置がなされているというふうに御理解をお願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） 2番。

○議員（2番 松原 茂隆君） 予算書の35ページ、空き家対策。この空き家対策の補助金を使って撤去等されたこの戸数がもしわかれば、お願いしたいと思っております。

○議長（福田 茂樹君） 佐々木危機管理課長。

○危機管理課長（佐々木敦宏君） 空き家対策の補助金の実績でございます。本年度は2件、昨年度は1件、平成27年度は2件でございます。よろしくお願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） 2番。

○議員（2番 松原 茂隆君） 事業の概要について、空き家等の適正管理に関する条例に基づいて、管理不全家屋に認定された家屋について助言、指導、勧告等を行うというふうに書いてあるわけですが、危険家屋に指定をして、その指定された者が言うことを聞かない、こういう場合においては、まず1点は、指導、勧告のやり方、これをどうしてるかということと、それからそれをやっても聞かない場合どういうふうにするのかということ、これをお願いします。

○議長（福田 茂樹君） 佐々木危機管理課長。

○危機管理課長（佐々木敦宏君） 現在のところ、指導、勧告で補助金を出して撤去していただいているところまででございますが、それに応えられない場合は勧告、命令、公表等を行い、さらには、空き家等対策審議会がございますので、そちらに諮問して対応を諮るとともに、民事的解決方法を探ったり、最終的には行政代執行に至るものと考えております。以上です。

○議長（福田 茂樹君） 2番。

○議員（2番 松原 茂隆君） 助言、指導、勧告、このやり方、役場としてやり方があると思うんですけど、そのやり方を教えてください。

○議長（福田 茂樹君） 佐々木危機管理課長。

○危機管理課長（佐々木敦宏君） 助言、指導のやり方につきましては、通知文を出すとともに、電話または訪問等で理解をしていただいているところです。なお、勧告までに至る事例は現在のところございません。よろしくお願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） 8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） 先ほど聞かれましたけど、34ページのバス運行対策費補助金、昨年は4,217万7,000円ちゅう金額が上がります。これ毎年その金額が変わるちゅうのはどういう観点からか。便数が減ったとかふえたとかちゅうのに関係するのかどうかを聞きたい。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 補助金の額でございますが、予算計上額につきましては、バスの補助金の確定がいたしますのが毎年12月となっております。でございますので、今、予算書に上げさせていただいておりますのは、29年度の決算額でもって30年度の予算計上をさせていただきます。補助金が毎年変わるという御質問でございますが、バスの運行に際しまし

て、大まかに申し上げますと、収入から支出を引いた部分という形の中でバス事業者さんが国等の申請をされまして、その国庫補助金あるいは県費補助金を除いたところの補助金という形で町のほうが計上させていただいたところでございます。

○議員（８番 遠藤勝太郎君） わかりました。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

１番。

○議員（１番 松原 成利君） ３５ページ、防災諸費の中の建築物耐震診断改修費補助金、説明資料では１４３ページになりますが、こちらのほうに上げられとります三朝町耐震改修計画により平成３２年度末までに半減させるためとあります。この半減させるためということについてですが、耐震改修計画というのは、もとなる数字はどういったものでしょうか。それと、これについては個人を対象としたものなのか、お伺いします。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） もとなるものっていう御質問につきましては、鳥取県の耐震改修計画というのが作成されまして、それに基づいて町のほうも計画を立てるようになってきます。個人を対象にするとということでございますけども、公共の建物も含めての耐震改修というか、耐震の計画でございます。以上でございます。

○議長（福田 茂樹君） １番。

○議員（１番 松原 成利君） 今現在、そのもとなるという言い方を申し上げましたが、計画に上がっているものを半減させるというこのどちらでもいいですが、もとなる件数か、半減後の件数か、どちらか大體概略でどれぐらいありますでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） しばらく休憩します。

午前１０時３３分休憩

午前１０時３７分再開

○議長（福田 茂樹君） 再開いたします。

早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 大変申しわけございませんでした。現在、三朝町の耐震改修促進計画をつくっております、先ほど言いましたけども、県の基準に基づきまして想定しております。現状でいきますと、現在６５％の耐震化となっているものを平成３２年までに８４％に上げるというものでございまして、耐震改修が必要なものといたしまして、耐震基準ができました

昭和56年度以前の建物を耐震化を図っていきたいということで、その中には新築も含めての部分もございますので、数字的にはあれですけども、目標といたしまして、460戸を想定して耐震を進めていくということでございます。

○議長（福田 茂樹君） 1番。

○議員（1番 松原 成利君） この460戸と今言われた56年度以前の建物というのは、これは耐震診断を受ける義務というのがありますでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 義務があるのは、個人とかはございませんけども、特定建築物ということで、不特定多数の建物、例えば公共施設ですか、そういうものはありますけれども、個人の建物については特段の規制はございません。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、民生費、41ページから46ページ、児童手当費まで質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、衛生費、46ページから49ページ、じんかい処理費まで質疑ありませんか。

6番。

○議員（6番 清水 成真君） 予算書は48ページ、予算説明資料は74ページの少子化対策事業費の不妊治療費の助成事業であります。毎年300万という形で出とるわけでありまして、これは県の助成額を引いた額についての助成ということで、上限が書いてあります。不妊治療というのは物すごくお金がかかるというようなイメージがあるわけでありまして、個人負担が大体どれぐらいのものになるのか、ちょっと教えていただければなと思います。

○議長（福田 茂樹君） 新子育て健康課長。

○子育て健康課長（新 寛君） 不妊治療の助成額ということですけども、県が助成した後に対しての町が上乘せの助成という形ですので、治療自体は20万とか30万とかかかりますけれども、個人の負担はほとんどない状況になっております。

○議長（福田 茂樹君） 6番。

○議員（6番 清水 成真君） これは年間、例えば5回、6回受けても助成していただけるってということでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 新子育て健康課長。

○子育て健康課長（新 寛君） 県の助成については回数の制限、年齢の制限とかがありますが、町においては回数、年齢等の制限を設けておりません。

○議長（福田 茂樹君） 6番。

○議員（6番 清水 成真君） ということは、町の形で、県の助成が何回かちょっと今言われませんでしたけども、それを超えると、今度は個人負担をもって不妊治療をしなければならないという理解でいいでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 新子育て健康課長。

○子育て健康課長（新 寛君） 県の分はありませんが、町の部分だけの助成という形になりますので、負担額はふえてきます。

○議員（6番 清水 成真君） 県のほうは何回。まあいい。（「ひとり言を言わないように」「進行」と呼ぶ者あり）

○議長（福田 茂樹君） 5番。

○議員（5番 山口 博君） 予算書は47ページにあります野良猫避妊・去勢手術補助金で10万円ってちょっと金額少ないですけども、実績はどういうような状態で、それからことは昨年と比べて同じ数字ですが、PRなどはどのようにしておられるのか、お願いします。

○議長（福田 茂樹君） 山中町民税務課長。

○町民税務課長（山中 恵子君） 実績につきましては、平成27年度が10匹、平成28年度が12匹、平成29年度現在は8匹でございます。予算としましては10万円をずっと組んでおりますが、その予算の範囲内でおさまっております。

PRにつきましては、区長会でお知らせをしたり、ホームページに載せたり、広報紙で掲載をしています。以上です。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

6番。

○議員（6番 清水 成真君） 予算書は48ページ、49ページもちょっと関係してきますが、がん検診のことです。毎年がん検診、推進を一生懸命しているわけですけれども、三朝町においてはなかなか受診率が伸びていないというのが現状だというようなことの中で、やはりもう少し変わったこともしなければならないのかな。ちょっと意見の中に、PET検診等々も入れたらどうかというようなことがありましたけども、そういうことは考えておられませんか。

○議長（福田 茂樹君） 新子育て健康課長。

○子育て健康課長（新 寛君） おっしゃるとおり、がん検診の推進率はなかなか伸びておりません。年齢ごとの無料クーポン券等を発行もして周知を図っているところではございます。PET検診ということで以前から御意見はいただいておりますが、まずは基本の健診の部分、まずこれをしっかり受けてもらっていただきたいというところで、現在はPET検診については検討しておりません。

○議長（福田 茂樹君） 6番。

○議員（6番 清水 成真君） 基本の健診はよくわかるんですけども、最初から人間ドック等々に行かれる方はたくさんおられるわけでありまして、PET検診もその一部だと思っております。がんの発見率は非常に高いというような思いがありますが、やはりその基本健診の中でまたわかれば、もう一度しなきゃいけないという部分になります。どういうふうな考え方が一番いいのかなと思っておりますけども、やはりその中で今後考えていただきたいということの意見を申し添えて終わります。

○議長（福田 茂樹君） 答弁はいいですか。

○議員（6番 清水 成真君） いいです。

○議長（福田 茂樹君） 3番。

○議員（3番 石田 恭二君） 48ページから49ページにかけての健康対策費の中の健康教育費ですけど、これの内容に関しては、高齢者や町民全体の健康へのきっかけづくりをする事業だと思うんです。ただ、今回の内容もまたノルディックウォーク。これが悪いわけではありませんけど、どのくらい健康増進に役立っているのか、そういうものだけでこれからの健康管理ができるのか、ちょっとお聞きしたいんですけど。

○議長（福田 茂樹君） 新子育て健康課長。

○子育て健康課長（新 寛君） 健康教育の部分のノルディックウォークということですけども、いろいろな形で中身の部分は検討しております。温泉病院と連携しながら血糖値を測定するとか、その前後での血圧等をはかることも昨年度から追加しているような状況でございます。それから今年度におきましては、ちょっと目先を変える、参加をふやすために星空ナイトウォーク的なノルディックウォーク等も検討しております。まず一回参加していただき、それを継続していただくことにより、それぞれの生活の中から健康を見直していただくという形での健康推進をしております。

○議長（福田 茂樹君） 3番。

○議員（3番 石田 恭二君） 今後、国保等も県一元化で保険料率の激変緩和で、ある一定の年

数、6年間ですか、あんまり上り下がりがないと思うんです。ただ、今後、医療費、医療の世界は、もう今、治らなかった病気が治る時代になって、健康管理、管理も必要ですけど、体力づくりっていうのが必要になってくるはずなんです。ここの健康教育の中に、やはり町として、そういう生涯スポーツ的な視野から事業を展開していくことを考えていていただきたいと思うんですね。

どうしても個人個人で何かをしようと思ってもなかなかできないんで、こういうきっかけづくりというのは町が推進していくべきだと思いますし、今後どれだけ医療費、介護費用がかかってくるかもしれません。病気は治っても体力がなければ、どうしようもないっていう言い方はいけませんけど、介護費用が幾らでもかかってくる。人生100年ということを言われてますんで、今、平均寿命も80近い状態で、そういう中で、もっと事業展開を検討していかなくちゃいけないし、早く早期に考えていかないといけないと思います。よその先進事例を考えると、長野県の伊那市あたりはライザップと提携して成果報酬型でどんどん健康促進進めていますんで、そのようなことを考えていていただきたいんで、その辺も検討していただけないでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 新子育て健康課長。

○子育て健康課長（新 寛君） 現在の三朝町の体制として、専門的な継続運動というのが難しい状況にあります。スポーツセンターで以前健康教室的なスポーツ教室的なものをやっておりましたけれども、現在はそのあたりが減っております。生涯スポーツとあわせて連携しながら考えていきたいと思いますが、先ほど言われましたことも参考にしていきたいと思います。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

4番。

○議員（4番 吉田 道明君） 先ほどのがん検診の108万ですけども、町内でどのぐらい、何%ぐらいの受診率があるのかが1点。

それから、もう1点は、最近、一番トップの受診率の高い青森県を政府が国立がんセンターに調査せよということがあって調査した結果、7割は無駄だと、このがん検診、3割しか発見できないという結論が出たらしいですが、いつまでもこういうことをしとったっていけんと思うけん、やっぱりさっき清水議員が言うように、ちいとはほかのことも考えていかないと三朝町からがん患者が減らないということになります、どうでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 新子育て健康課長。

○子育て健康課長（新 寛君） まず第1点目、がん検診の受診率ということですけども、肺がん検診等は40%を超えるものがあります。そのほかの検診につきましては30%前後とい

うことで、詳しい数字の部分は今持ち合わせておりません。

それから、青森県の事例というのがありましたけども、あの事例自体の調査なり数値の報告の仕方に少し誤りがあるというような状況を聞いております。済みませんちょっと……。

○議長（福田 茂樹君） しばらく休憩いたします。

午前10時51分休憩

.....

午前10時51分再開

○議長（福田 茂樹君） 再開いたします。

新子育て健康課長。

○子育て健康課長（新 寛君） 青森の事例につきましては、もともとのサンプルの抽出ぐあいとかが違っていたということを聞いております。検診の推進につきましては、先ほども言いましたように受診率のほうが低くなっております。若い方はまだなかなかがんに対しての認識等も低いようですので、職場等の健診等の推進も含めて健康保険組合とも連携しながら実施していきたいと思っております。

PET検診につきましては、中部にそういうPET検診を受ける施設がありません。鳥取のほうにあるとは聞いておりますが、なかなか町民、一般的に皆さんがPET検診を受けれるというような状況ではありませんが、三朝町においても今後検討は必要だと思っております。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

7番。

○議員（7番 藤井 克孝君） 済みません、予算書のほうの環境保全対策費の中で。

○議長（福田 茂樹君） 何ページですか。

○議員（7番 藤井 克孝君） ごめんなさい、47ページ。太陽光発電等普及促進事業補助金ですけど、昨年と同額の約金額が上がってるんですけど、何基設置されて、その個人割合等がわかったらよろしく願いいたします。（「お願いしますじゃない」と呼ぶ者あり）お願いしますじゃいけんな。

○議長（福田 茂樹君） 山中町民税務課長。

○町民税務課長（山中 恵子君） 太陽光発電システムの申請につきましては、平成28年度は6件で平成29年度現在は5件でございます。この補助は1人最高30万円までの補助となっております、1件当たり個人によってもちょっと差があるんですけど、150万から200万ぐらいかかっている家庭が多いようですので、30万円を引いたところが個人負担となっております。

以上です。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、農林水産業費 4 9 ページから 5 5 ページ、大規模林道事業費まで質疑ありませんか。
8 番。

○議員（8 番 遠藤勝太郎君） 5 1 ページ、倉吉地区農業士会経費、説明資料の中に、指導農業士の活動を支援し、町内農業者への波及による育成を目指す、これ 3 人分の会費しか見込んでない。これずっともう 1 0 何年近くなると思うですわ。初めのころは会費プラスちょっとぐらいの手当ってというのがあったんですけども、担い手育成云々される中においてこれは大事な役割を果たす人というふうに思いますけれども、この辺もうちょっと考慮して、上げる気はないのかどうか。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） 現在上げてます会費的なものは、負担金ということで 1 人当たり 9, 0 0 0 円の 3 人ということで、この皆さんについては、地域農業者、認定農業者の指導とか援助、また、新規就農者の育成などで尽力いただいております。現在としてはこういった予算で上げておりますけれども、そういった皆さんのほうで聞き取りなりして意向があるのか、そんなところもまた聞いた上で、もし必要があれば、そういった措置も考えていきたいと思っておりますけれども、現状では今の現状ということで考えとります。

○議長（福田 茂樹君） 8 番。

○議員（8 番 遠藤勝太郎君） 会議いうのは、倉吉地区の農業士会に出るのの会費だというふう
に思うわけですか、この 9, 0 0 0 円。私もいつときしております、これ昼間会合があつて出るわけですわ。そしたら自分の仕事はおろそかになる。それで、例えば、いろんな倉吉地区から来る人は、いろんな農業の関係会議に呼ばれて意見を求められるとかというような仕事をしとられてということもあるだけでも、三朝町の場合はそういう対応がされとらんでしょ、多分私の知る限りでは。

それから、今、課長が言われたように、ようけ役割を持っとるんだったら、倉吉地区の会費だけ払ったらそれでどうこう、本人から、ならこれが足らんけえ上げてくださってという言い方は絶対しならんと思うから、その辺を見計らつてある程度の予算をつけてあげんと活動も何もできませんよ、これでは。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） その部分については、支援という意味合いでどんな支援ができるのか、もう一度いろいろ本人さんにもやっぱり聞いてみないけんと思いますし、他町の事例もちょっと聞いてみたいと思います。

○議長（福田 茂樹君） 8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） 農業委員さんなり、いろいろな役職の人には手当ちゅうもんがあるわけですから、人数は3人しかおられんわけですし、本当に担い手育成ちゅう観点からすると、ちゃんとした手当をつけてあげるべきでないですか。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） 基本的には、この農業士というのは、県の制度のもとに町のほうの推薦を受けてなっていたいておるということでございます。先ほど申しましたように、町単独でそういった支援が必要になるのかどうか、また、他町の例もやっぱり参考にしながら考えていきたいと思います。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

5番。

○議員（5番 山口 博君） 予算書51ページですが、がんばる地域プラン事業、全体的には昨年に比べますと500万余り減額になってるんですけども、説明書の中で見ますと、地大豆の振興というところが大幅な減額になってります。昨年が373万ぐらいだったものが今回95万円というふうに大幅な減額になってりますけども、実際やられる中で、品質向上とか地力推進とか新技術の実証とかというふうなことは昨年と変わらないだろうと思いますけど、どのような理由によってこの大幅減になってるのか。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） 地大豆の振興の部分の減額の部分でございます。去年と違う、去年というか、29年度と違う部分については、大豆の品質の向上ということで、大豆の3等級以上に対して、その数量に応じて一定の補助金額という形で設けておりました。事業も取りかかって3年ということがございましたので、この部分についてはこれでやめるとというのが当初からの計画でやりましたので、その分の減額というところでございます。

○議長（福田 茂樹君） 5番。

○議員（5番 山口 博君） 生産農家にとっては収入減になるような形になるんじゃないかと思いますが、その辺の助成的なものはあるんでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） 地大豆の振興につきましては、産地交付金等で、町がその大豆を振興するということを認めることによっての交付金というのは従来からやっております。そういったものを中心にして支援をしていきたいというぐあいに思っております。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

1 番。

○議員（1 番 松原 成利君） 53 ページ、16 番、多目的展示施設管理費についてですが、説明資料でいきますと、134 ページ、事業の目的の中に多目的展示施設の効率的な運営を図るとありますが、効率的な運営はよろしいですが、所蔵品について全く活用がされておらんように思いますが、いかがでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 所蔵品につきましてでございます。これまで展示の部分の中での活用というのは、三朝バイオリン美術館の運営の部分からいたしましてそぐわないという形の中で収蔵してきた中でございますが、その活用につきましては、外部への貸し出し等できるようになっておりまして、その実績もございますので、引き続きそのような形で活用を図ってまいりたいと思っております。

○議長（福田 茂樹君） 1 番。

○議員（1 番 松原 成利君） ということは、この所蔵品については、今後、三朝美術館のほうでは余り展示をする考えはないということで、基本的には貸し出しをメインにするというお考えなんでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 事業計画をいただく中で、これまでのことも踏まえましてでございますが、今後につきましては、そういった収蔵作品も含めたところでのコラボしたような企画も考えていらっしゃるようでございますので、活用の幅は広がっていくというふうに考えております。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

10 番。

○議員（10 番 山田 道治君） 議案 22 号で聞くべきか、ここで聞くべきかちょっとわからないですけど、ここでだめだったら 22 号で聞いてくださいって言ってください。

まず、公募されたのかどうか、公募しない合理的な理由は何だったのかってということ。

○議長（福田 茂樹君） それは指定管理のほうじゃないですか。

○議員（10番 山田 道治君） 22だね。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 55ページ、一番上の林道管理費、説明資料でいきますと、147ページですが、こちらのほうの林道の管理費ですが、これは通年管理ですか、それとも作業ごとの管理費でしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） これは1年間を通しまして地元の方並びにシルバーに草刈り等を委託しておるものでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、商工費、55ページから57ページ、公園管理費まで質疑ありませんか。

5番。

○議員（5番 山口 博君） 56ページの三朝町空き店舗等活用支援補助金ですけれども、昨年と同じ数字が上がっておるわけですが、昨年の実績がどのようなものであって今回この300万が上がってるのか、その辺をお知らせください。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 空き店舗等活用支援補助金でございます。実績といたしましては、28年度が1件、29年度につきましては2件の活用の実績がございます。

○議長（福田 茂樹君） 8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） 56ページの中段、旧熱気浴施設再整備調査費、150万上がっておりますけれども、これは岡山大学の分院の多分中屋旅館の前の施設だという認識をしておりますけど、間違いはないですか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） はい、間違いございません。

○議長（福田 茂樹君） 8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） この整備の見積もりっていうのは町がするべきものか、岡山大学が再開発というか、施設を再開されるんだったら岡山大学がされるべきものじゃないですか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 平成28年、地震の際に施設が使えなくなったということで岡山大学のほうが調査をされまして、その施設につきましては、三朝医療センターがやめられた時点で使われなくなっておるところでございます。地震以降使えないということで町に対しまして打診がございまして、町といたしましては、施設の撤去後に譲り受けたいということでの要望をしておるものでございます。

○議長（福田 茂樹君） 8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） そういう説明がやっぱり要ると思います。わからなかった、聞いて初めてわかったわけですけども、わかりました。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

5番。

○議員（5番 山口 博君） 57ページにあります三朝町観光商品造成支援補助金、これの実績がどのようであって、また同じ数字がことし上がりますけども、その辺の内訳をお聞かせください。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 観光商品造成支援補助金でございます。29年度から始めさせていただいた取り組みでございますが、29年度の実績といたしましては、3つの商品につきましてはの申請がございまして、事業展開をいただいているところでございます。

○議長（福田 茂樹君） 5番。

○議員（5番 山口 博君） この項目の中に入るかと思えますけど、昨年29年度は現代湯治推進事業、これは温泉病院がやってた鉱泥治療に対する支援だったと思うんですけども、ことしこれは載ってませんけど、どういうことでしょうかということ。

○議長（福田 茂樹君） 支援をしてないと、今回、だからどうなのかということです。

椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 鉱泥湿布の関係でございますが、観光商品にしていきたいという取り組みの中で、これまで町が支援をさせていただきまして取り組んできたわけですが、29年からそれを観光商品に移行していくという経過の中で、三朝温泉観光協会が事業主体となりまして商品化にしていまいるという判断の中で、30年度につきましては町の予算には計上させていただいていないという状況でございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

1 番。

○議員（1 番 松原 成利君） 56 ページ、観光費、説明資料でいきますと 138 ページですが、多目的駐車場管理費 99 万 5,000 円というのが上がっておりますが、これはこの資料によりますと、無料駐車料金分使用料というのが入っておりまして、これは有料分、今もしわかればですが、どれくらいあったら有料分も含めてできるんでしょうか。99 万 5,000 円をもっと大きくして無料駐車場にすることはできないでしょうかということはいかがでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 99 万 5,000 円の考え方。

椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 駐車場の管理費という形で 99 万 5,000 円計上させていただいております。こちらの考え方でございますが、三朝温泉観光協会に指定管理として管理運営を出しているわけでございますが、その経費につきましては、指定管理料という形ではなくて、無料使用分を限度にいたしまして、その額を限度として管理費相当分を支払わせていただくという考え方のものがございます。

○議長（福田 茂樹君） 1 番。

○議員（1 番 松原 成利君） ですから、その今の有料で入ってこられるお金を取っとる分を無料分に加えて、ここを増額するということではできませんでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 施設の無料化はできないだろうということだというふうに思いますが、施設を設置をさせていただきます際に、一般質問での答弁にもございましたが、地域の皆さんあるいは関係の皆さんにいろいろ協議をかけさせていただきまして、施設管理上、有料とするのが望ましいのではないかという判断でございましたので、現在のような形で運営をさせていただいているものがございます。

○議長（福田 茂樹君） 1 番。

○議員（1 番 松原 成利君） それは一般質問の中でもありましたのでわかりますが、今後の方針として、お客さんに来ていただくためには無料とすべきではないかということから考えると、もっとここをふやして今後対応していかれたほうがいいかなと思います。

○議長（福田 茂樹君） 答弁はいいですか。

○議員（1 番 松原 成利君） はい。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

2 番。

○議員（２番 松原 茂隆君） ５７ページ、中ほどの公園施設等維持管理費、この部分で聞くかどうか分かりませんが、予算説明資料では４９ページに公園施設トイレ等の建物共済が入ってます。この辺をあわせて聞きたいんですが、まず、温泉街のトイレは現在は和式が多いと思うんですが、御存じでしょうか。何件かありますが、変えてありますか、洋式に。まずそこから。（「この予算の中で聞くか」と呼ぶ者あり）

○議長（福田 茂樹君） 管理費の中で聞く話なんですか。

ちょっとしばらく休憩します。

２番。

○議員（２番 松原 茂隆君） 何が言いたいかというと、観光地においてトイレを観光客が使うのに、きょうびこの観光地に行っても和式はなく洋式になってます。和式があったら洋式に観光地は特にすべきではないか。町長に伺いたいですけど。

○議長（福田 茂樹君） 一般質問になってくる、それ。（「一般質問だ」と呼ぶ者あり）

しばらく休憩します。

午前１１時１４分休憩

.....

午前１１時１４分再開

○議長（福田 茂樹君） 再開いたします。

赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） 洋式化にすべきではということでございます。管理をしてる面で、改修とか修繕の際にはできるところから洋式化を進めておりまして、順次洋式化をしていかなければいけないという認識は持っております。一度にはできませんけど、随時進めてまいりたいということで、そういう考え方で進めております。

○議長（福田 茂樹君） あくまでも質疑でお願いいたします、皆さん。提案という一般質問的なものじゃなくて、質疑、この事業はこうなってます、内容的なものを聞いてください。

ほかに。

１番。

○議員（１番 松原 成利君） ５７ページ、一番上の観光誘致対策推進費、説明資料でいきますと１４０ページです。日本海駅伝競走大会開催補助金ということで、この中には、三朝町の観光PRと大会に伴う宿泊所の受け入れによる経済効果を期待しということで観光PRということが入っておりますが、具体的にはどういったものがありますでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 日本海駅伝競走大会開催補助金の部分でございます。実績で申し上げますと、29年も同額を補助させていただいたわけですが、全国各地から130チームの参加がございました。うち県外からは121チームということでございまして、それからあわせて、そのチームの方のうち掌握できたものの中で宿泊が370名近く三朝温泉にお泊まりいただいたという実績でございます。参加の皆様につきまして、ノベルティー等を配らせていただきながら三朝町、三朝温泉のPRをさせていただくとというものでございます。

○議長（福田 茂樹君） 1番。

○議員（1番 松原 成利君） 済みません、何を配られたと言われましたか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 申しわけございません。毎回いろいろ違うわけですが、観光PRをいたします例えば入浴剤であったり、缶バッジであったりというようなものでございます。観光パンフレット等にあわせてお渡しをさせていただいてる状況でございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。（「休憩」と呼ぶ者あり）

質疑を終結し、進行いたします。

そして、しばらく休憩いたします。再開を11時25分といたします。

午前11時17分休憩

.....

午前11時25分再開

○議長（福田 茂樹君） 再開いたします。

次に、土木費、57ページから61ページ、被災者住宅再建等費まで質疑ありませんか。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 57ページ、公用車整備費ですが、説明資料でいきますと、51ページ、公用車2台の購入計画があるようですが、これは新しく導入されるものなのか、更新なのかということが1点と、その事業の概要のところに書いてあります効率的、迅速な道路パトロールや現地対応を実現するための専用車両を整備する、この専用車両というのはどういったものですか。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） この予算につきましては、現有の車を更新するものでございます。専用車両といいますけれども、建設水道課で管理して建設のパトロールとか災害等の活用

するということでの専用という意味でございます。以上でございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、消防費、61ページから63ページ、原子力防災対策費まで質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、教育費、63ページから72ページ、学校給食費まで質疑ありませんか。

6番。

○議員（6番 清水 成真君） 予算ページは65ページ、予算説明資料は171ページであります。小学校の教科書改訂特別経費であります。いよいよ法律が改定されましてデジタル教科書が導入されるということになるようであります。この説明の事業内容については、不足するデジタル教科書というふうに書いてありますが、これは科目のことなのか、デジタル教科書そのものが不足するのか、ちょっと教えていただけますか。

○議長（福田 茂樹君） 藤井教育総務課長。

○教育総務課長（藤井 和正君） デジタル教科書の部分につきましては、現在、国語のデジタル教科書が整備されていませんので、その国語の部分について整備するものでございます。

○議長（福田 茂樹君） 6番。

○議員（6番 清水 成真君） 今後、来年度からいよいよ本格的に導入されるわけであります。紙媒体のデジタル教科書もそうありますが、現在、このデジタル教科書を使っておられる方というのはどういう方が対象になっておられますか。

○議長（福田 茂樹君） 藤井教育総務課長。

○教育総務課長（藤井 和正君） 各学校の教員の方にデジタル教科書を使って授業をしていただいております。

○議長（福田 茂樹君） 6番。

○議員（6番 清水 成真君） ということは、教員のみでありまして、生徒たち、児童たちはデジタル教科書は一切一人も三朝町の子供たちは使っていないということの意味なのか、例えば特別支援学級の子供たちは何らかの形で使っているのかということをお聞きしたいと思います。

○議長（福田 茂樹君） 藤井教育総務課長。

○教育総務課長（藤井 和正君） デジタル教科書につきましては、普通教室での授業につきまし

ては教員の方が使用し、プロジェクター等で画面に映して授業を進めております。特別支援教室での使用につきましては、タブレット型の機器を整備しておりますので、それを使用して子供たちも一緒に授業をしているところでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

9 番。

○議員（9 番 平井 満博君） 66 ページですけども、教育費の学校管理費の中で、不登校対策支援配置事業と心の教室相談員、それから特別支援教育費という形で複数ではございますが、これ有識者をもって配置されているのか、何か資格を持って担当されてるのか、ちょっとお聞かせください。

○議長（福田 茂樹君） 藤井教育総務課長。

○教育総務課長（藤井 和正君） 心の教育相談員と特別支援教育費……（「不登校」と呼ぶ者あり）不登校対策でございますが、本来でありますと有識者の配置が望ましいと考えておりますが、現在、三朝町に配置してる方としては有識者の配置はございません。

○議長（福田 茂樹君） 9 番。

○議員（9 番 平井 満博君） 基本的には、一番大事なバックアップ体制というふうに思うんで、やっぱり専門的なカウンセラーとか、そういう形の中で配置をするべきではないかっていうふうに思いますが、今後どういうふうに考えておられるのか、お聞きします。

○議長（福田 茂樹君） 藤井教育総務課長。

○教育総務課長（藤井 和正君） 採用のときには声かけ等はさせていただいておりますが、実際なかなか配置できない状況でございます。今後もスクールカウンセラー等、資格を有する方とお話をしてぜひとも受けていただきたいとは思いますが、先ほども申し上げましたとおり、なかなか有資格者っていうのが町内、中部地区に少ない状況でございますので、御理解いただきますようお願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

9 番。

○議員（9 番 平井 満博君） 69 ページの教育費、文化財調査費の中の名勝及び史跡三徳山史跡等買上げ事業の中で、基本的には1,438万2,000の金額が上がっております。公有財産の購入費として505万8,000という買上げの部分だと思うんですけども、公有財産を買い上げる、この1,438万2,000という数字の内訳をちょっとお聞かせください。

○議長（福田 茂樹君） 松原社会教育課長。

○社会教育課長（松原 照宗君） 失礼します。土地購入費、それから立木取得費として505万8,000と、それから委託料として測量費、不動産鑑定等を合わせて932万4,000ということでございます。

○議長（福田 茂樹君） 9番。

○議員（9番 平井 満博君） 土地の買い上げについて、9割は国がするということですが、立木補償についても、確認ですが、国が9割出してくれるんですか。

○議長（福田 茂樹君） 8割。

○議員（9番 平井 満博君） 8割。

○議長（福田 茂樹君） 松原社会教育課長。

○社会教育課長（松原 照宗君） 8割ということで、そのとおりでございます。立木補償と土地ということでございます。

○議長（福田 茂樹君） 9番。

○議員（9番 平井 満博君） 再三にわたってこの部分について質疑するんですけども、目的の部分が変わってくるという、今回は保全という一つのスタンスで取り組もうとされてますけども、今までは、基本的には高齢化によって管理できんけえ町が購入して管理するという立場でおるんですけども、最終的には今度は管理しませんというようなことの中で、本当にこれを買上げする必要があるのかというふうに思うんですけども、この予算で見れば購入するということですが、その部分についてどういうお考えなのか、今後まだ購入されていくのか、お聞きします。

○議長（福田 茂樹君） 松原社会教育課長。

○社会教育課長（松原 照宗君） 今後も購入するのかということでございますけども、今後も購入していくという計画を立てております。

それと、保全についてでございます。現在、保存活用計画というものを出して、昨年度もお話しさせていただいたんですけども、今年度、30年度に国の補助事業を使用する予定でございましたが、国の予算がつかなかったということがあって、今後ちょっと検討が必要だというふうに考えておるところでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

4番。

○議員（4番 吉田 道明君） 71ページの7行目、全国・中国大会等参加費助成金200万ですけど、大体一人頭どのくらいの、何%ぐらいの補助金を出してあげておるのかという目安があ

と思うんですけど、教えていただきたいと思います。

○議長（福田 茂樹君） 松原社会教育課長。

○社会教育課長（松原 照宗君） 補助金交付要綱がございまして、それに合わせて、個人1人当たり全国大会に行かれる部分でいきますと2万円ということで出しております。

○議長（福田 茂樹君） 4番。

○議員（4番 吉田 道明君） それは条例で決まっとるですか。

○議長（福田 茂樹君） 松原社会教育課長。

○社会教育課長（松原 照宗君） 補助金交付要綱でございます。

○議員（4番 吉田 道明君） それは何かいな。

○社会教育課長（松原 照宗君） 要綱です。

○議員（4番 吉田 道明君） 要綱か。

○議長（福田 茂樹君） 4番。

○議員（4番 吉田 道明君） いや、極めて少ないなと思うんですけど、もうちょっと今後やっぱりもっと出してやらにゃいけんじゃないかと思うんだけど、本人の分だけぐらいは、親は仕方ないにしても。それまで。以上、終わり。

○議長（福田 茂樹君） 答弁は。

○議員（4番 吉田 道明君） ええ、答弁もらえるかいな。

○議長（福田 茂樹君） 松原社会教育課長。

○社会教育課長（松原 照宗君） 現在、交付要綱の改正をちょっと検討はまだしておりませんが、個人についてはこういう形で出させていただきたいというふうに考えております。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、災害復旧費、72ページから予備費75ページまで質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、給与費明細書、76ページから最後まで質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

最後に、その他全般について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で議案第 2 号、平成 3 0 年度三朝町一般会計予算に関する質疑を終結します。

議案第 3 号、平成 3 0 年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 4 号、平成 3 0 年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 5 号、平成 3 0 年度三朝町介護保険事業特別会計予算について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 6 号、平成 3 0 年度三朝町簡易水道事業特別会計予算について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 7 号、平成 3 0 年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 8 号、平成 3 0 年度三朝町下水道事業特別会計予算について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 9 号、平成 3 0 年度三朝町集落排水処理事業特別会計予算について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 1 0 号、平成 3 0 年度三朝町財産区特別会計予算について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 1 1 号、平成 3 0 年度三朝町水道事業会計予算について質疑ありませんか。

5 番。

○議員（5 番 山口 博君） 過去に水源確保のためにいろいろボーリング等しましたが、

今年度の予算には水源確保に当たってはどのようなことを考えておられるのか、お聞かせください。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 水源の確保をどうしたかということなんですけども、平成26年度から温泉街から上流に水源を求めるということで調査をさせていただきました。水質の安全性から深井戸の水源を求めましたけれども、深井戸については水源が求めることができませんでした。それで、浅井戸ということ調査項目として考えましたけれども、どうしてもあそこの地形上やはり水質とか水量とかの問題で発見することができませんでした。ただし、旧保ヶ平団地に防除用に使われていた井戸がございましたので、それにつきまして今年度、平成29年度に水量とか水質とかを調査いたしまして、目標の水量よりも半分程度の水量しかありませんでしたけれども、有望な水源ということで考えましたので、今後は、そこの旧井戸につきまして1年間を通して水量の確保ができるか、水質が安定しているかということ調査いたしまして、それに基づいて新たにもう一度、温泉街から上流側の水道の配置計画を策定してまいりたいというふうに考えておるところでございます。以上でございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

議案第12号、平成30年度三朝町国民宿舎事業会計予算について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第13号、三朝町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の設定について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第14号、三朝町介護保険条例の一部改正について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第15号、三朝町国民健康保険税条例の一部改正について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第16号、三朝町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第17号、三朝町廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部改正について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第18号、三朝町被災者住宅再建支援条例の一部改正について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第19号、三朝町特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第20号、鳥取県行政不服審査会共同設置規約の変更に関する協議について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第21号、三朝町立福祉センターの指定管理者の指定について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第22号、三朝町多目的展示施設の指定管理者の指定について質疑ありませんか。

10番。

○議員（10番 山田 道治君） このたびは公募されたかどうか、公募されなかった場合には、どういった合理的な理由があったのか、お聞きしたい。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 結論から申し上げますと、公募はしてございません。

その理由といたしましてでございますが、公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例に基づきまして、事業効果とこれまでの実績の中から今後につきましても相当程度期待できるという形の中で、現在の指定管理者に対しまして事業計画の提出を求めまして候補者に選定をした

ものがございます。理由といたしましては、引き続き管理を行うことで、安定した事業効果が期待できると判断したものでございます。

○議長（福田 茂樹君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） 観光ツールとしては問題ないですけど、その条例の3条には町民の利用のことが触れてありますよね。利用の確保が計画書に反映されてるのかどうか、ちょっとお聞きしたい。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 業務の基本的な考え方といたしまして、数点の観点があると思っております。議員おっしゃいますように、観光拠点施設としての考え方あるいは文化活動拠点としての考え方、それから関係機関等との連携や情報発信、その一つといたしまして町民との連携という部分も入ってくるものだというふうに思っております。個々の部分につきましてそれぞれあると思いますが、総合的に判断した形の中でその結論に至ったというふうに御理解いただきたいと思っております。

○議長（福田 茂樹君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） 3条で、きっちり住民の利用の確保が計画書に入っていない、要するに、計画書が町民の福祉の向上に寄与してるのかどうか、計画書にそのことが触れてあるのかどうか、お聞きしたい。

○議長（福田 茂樹君） しばらく休憩します。

午前11時45分休憩

午前11時46分再開

○議長（福田 茂樹君） 再開いたします。

椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 失礼いたしました。住民の平等な利用を確保の部分についてでございます。実績もそうでございますが、事業計画におきましても、通常展示や通常演奏はもとより、町民の皆様にご参画をいただいて利活用していただく形の中での計画が出ているものでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

議案第 23 号、三朝町過疎地域自立促進計画の一部変更について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 24 号、平成 29 年度三朝町一般会計補正予算（第 6 号）について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 25 号、平成 29 年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 3 号）について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 26 号、平成 29 年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 号）について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 27 号、平成 29 年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第 2 号）について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 28 号、平成 29 年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第 1 号）について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 29 号、平成 29 年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 30 号、平成 29 年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第 2 号）について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 31 号、平成 29 年度三朝町水道事業会計補正予算（第 4 号）について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題としております 30 件の議案のうち、議案第 2 号、平成 30 年度三朝町一般会計予算、議案第 24 号、平成 29 年度三朝町一般会計補正予算（第 6 号）については、5 人の委員をもって構成する一般会計予算審査特別委員会により審査することとなっております。特別委員の選任は議長が指名することとなっておりますので、総務教育常任委員会から山口博議員、遠藤勝太郎議員、産業民生常任委員会から石田恭二議員、松原茂隆議員、副議長、清水成真議員、以上 5 名の諸君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました 5 名の諸君を特別委員に選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 御異議なしと認めます。よって、総務教育常任委員会から山口博議員、遠藤勝太郎議員、産業民生常任委員会から石田恭二議員、松原茂隆議員、副議長、清水成真議員、以上 5 名の諸君を選任いたします。

お諮りいたします。ただいま付託いたしました議案以外の 28 件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 御異議なしと認めます。よって、議案第 2 号及び議案第 24 号を除く 28 件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会にその審査を付託いたします。

○議長（福田 茂樹君） 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。御苦労さんでした。

午前 11 時 50 分散会
